平成二十六年度　ほっかいどうチャレンジテスト　国語

小六　前年度サポート問題２　組　番　氏名

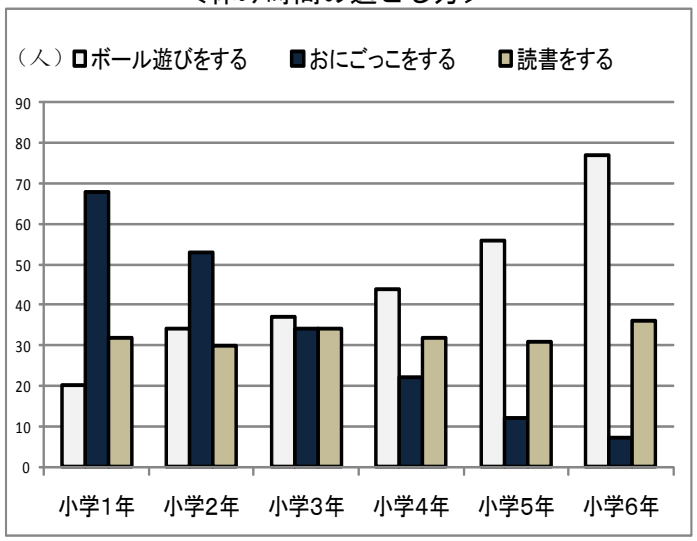
1問中

めあて　グラフを用いて、自分の考えが伝わるように書こう。

一　木村さんは、北小学校の児童の休み時間の過ごし方について調べています。次の**【資料】**と**【メモ】**を読んで、あとの問いに答えましょう。

【資料】

＜休み時間の過ごし方＞



【メモ】

①　「おにごっこをする」と答えた人数は、一年生が最も多く、学年が上がると減っていく様子が見られる。

②　「読書をする」と答えた人数は、一年生から六年生まで、だいたい同じであることが分かる。

③　「ボール遊びをする」と答えた人数は、六年生が最も多く、学年が上がると増えていく様子が見られる。

木村さんは、**【資料】**から分かったことをまとめることにしました。**【資料】**から分かったことを、書き出しに続けて**三十字以上、四十五字以内**で書きましょう。ただし、「**おにごっこをすると答えた人**」と「**ボール遊びをすると答えた人**」の二つの言葉を用いて、書きましょう。

（書き出し）

北小学校の「おにごっこをする」と答えた人数と「ボール遊びをする」と答えた人数の変化の様子を比較（かく）すると、学年が上がるにつれて、

30

45

ことが分かる。